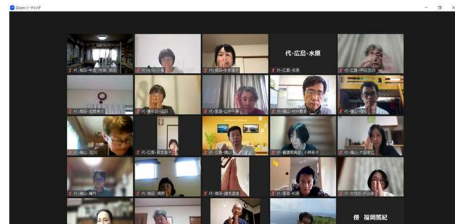


## 全教広島第 38 回定期大会

# 平和と民主主義を守りましょう/真の働き方改革を進めましょう/全教広島を一層大きくしましょう

全教広島は20日(土)、第38回定期大会を開催しました。大会では県内各地での仲間の奮闘する姿が豊かに交流され、今年度の運動方針が確立されました。

福山支部関係のみなさん(代議員、専門部)の発言をご紹介します。



**井上さん(城北中分会)**は、子どもたちを自立に向かわせるための小中連携の実践に取り組んでいることを報告されました。主体性が弱く自己肯定感も低い、自立しにくい子どもらを前に「教育上の課題は何か? 教育の本質にもどって考えよう」と提案しています。「どうしたの? どうしたいの? 先生たちはこんなサポートができるよ」という声かけを大切に、子どもらが自分でできるようになるための配慮を広げました。

(ペーパー) 学力が目的化していて自立を促していない現状を克服する努力の中で、「子どもたちは確実に変化してきています!」とまとめられました。



**大田さん(新涯小分会)**は、「近く職場で産休に入る先生が複数人いるのに代替者がみつからない」と焦っていたところ、新たに病休者が出たために、教務主任の仕事を抱えたまま急きよ担任になったことを報告されました。これは決して特異な出来事ではなく、近年こうしたことがつづいていて、「“妊娠おめでとう!” のフォローができないような現状はどうなのでしょう?」と訴えられました。市教委も現場任せで「“先生が足りない”ではなく“何人足りなくなるのだろうか?” という話です」と述べ、「せっかくある制度を使いやすいものに!」とまとめられました。



**植松さん(東中分会)**は、コロナ5類への移行で、多忙もまた元に戻りつつあることを報告されました。良心的な管理職のもとにいるが、「とにかく人が足りていません!」と厳しく指摘されました。その中で子どもらや教職員の負担を少しでも軽減する努力を重ね、例えば市内一斉研修会では、授業を行うのではなく録画したものをもとに研究交流することで指導案作成時間や子どもの負担軽減につながったことを話されました。「仕事の“削減”が無理なら、せめて“改善”を目指してこれからもがんばっていきます!」とまとめられました。



小林さん（向丘中分会一養護教員部）は、今春9年ぶりに転勤になり、新たな学校の勤務実態を報告されました。学校はやや小規模になったものの、逆に1人の先生の仕事量が増えていて、4月の諸検診繁忙期も他の先生の援助をもらうのが困難だったことを話されました。加えて給食関係、避難訓練、掃除の管理など、養護教諭というだけで負担が大きくなっている中で、「県教委交渉などの場を大切にしておいて打開を図っていきます。また学習を大切にするために、これからも仲間を誘って参加したいと思っています！」とまとめられました。



大会はすべての議案と討論を採択し、最後に大会宣言と特別決議を採択して閉会しました。大会成功のためにご奮闘された仲間のみなさん、大変お疲れさまでした。

### 福山支部からご参加いただいたみなさん

- 代議員** 北川さん（新涯小）、大田さん（新涯小）、井上さん（城北中）、植松さん（東中）、鶏内さん（東中）、村井さん（高校連絡会）
- オブザーバー** 福岡さん（特別執行委員）
- 県執行部** 小林さん（駅家南中一委員長）、船石さん（誠之中一副委員長）、小林さん（向丘中一養護教員部長）

大会で採択された大会宣言と特別決議を同封しています

## さあ、次は！

全教福山第35回定期大会 **6月24日(土) 13:30～川口東公民館**

県の大会が終われば、次は福山支部の定期大会です！

お忙しいことと思いますが、多くの仲間のみなさんの参加で成功に導いてくださいますように、よろしくお祈りします！

**福山支部役員選挙公示** — 全教福山選挙管理委員会から福山支部役員選挙の公示が行われましたので、同封しています。



みなさんに「えがお署名」をお願いしています。お忙しいことと思いますが、お手元に置かずに返送してください。よろしくお祈りします。

一次〆切 5月末  
最終〆切 6月末

## 軍事費大幅増額NO！ 日米共同訓練NO！

～大軍拡・大增税 NO！広島県連絡会が自治体キャラバン実施～

19日（金）、『軍事費大幅増額NO！ 日米共同訓練NO！』を訴える自治体キャラバンを実施しました。国会では「軍需産業支援法案」や「大軍拡財源確保法案」の審議が進む中、広島県の全自治体（首長と議長）に対して「NO！の声を上げましょう！」と訴えました。国会会期末が迫る中、正念場を迎えています。

キャラバンには小林書記次長が同行しました。（福山市長への要請→）





# 冗談が言えて、笑いがあって、子どもや授業のことが話せる職員室に！ ～全教福山、中央・東・南ブロックのつどいを開きました～

19日（金）、おりしも一斉研修の日、中央・東・南ブロックの中学校の集い合いを本庄町のイタリア料理店、オステリア・ラ・フォンテで行いました。参加者5名（特別支援担任、英語2、数学、国語で、20代2人、30代1人、40代1人、60代1人）でした。

話題としては、一斉研修のようす、持ち授業時数や分掌、部活動、職場の状況、管理職のようす、生徒のようす、45時間問題、出席簿や授業記録などの取り扱いの違い、仕事に40人学級は生徒が多い、署名ががんばりましょう、組合員を増やしましょう、などでした。



とくに「職場（職員室）の雰囲気はどうやって決まっていくのか」の話題になり、これまで経験した職場の雰囲気を交流したところ、「職場（職員室）の雰囲気を決める大きな要素は、校長、教頭ではないだろうか」との仮説が出てきました。そのときの校長、教頭が何に重きを置いて仕事をしていたのか、学校をどうしようとしていたか、教員に何をがんばらせようとしていたのか、校長・教頭の言動に圧力があつたか、職員への配慮があつたか、校長と教頭の仲がよかつたか、などに影響されているというものです。ひとつのバロメータとして、職員室で冗談が言えて笑いが起きていたり、子どものことや授業の話しができるときは健全といえるようです。

かつての学校は、校長の権限が今ほどではなく、全てのことを職員会議で決めてやっていました。運悪く低落の管理職に当たったとき、管理職の思いが一方通行になり、自分がやっている仕事に艶がなくなります。今のように校長に権限が集中した頃から、逆に職員の学校に対する思いとか責任感が薄れたようにも思います。…そんな話で盛り上がりました。

ようやくコロナによる規制が緩和されたこともあり、今年は3年ぶりに食事会やレクを企画したいと思っています。さまざまな声をおかけしますので、ご参加ください。

## 子どもと教育を守る福山市民の会第10回定期総会

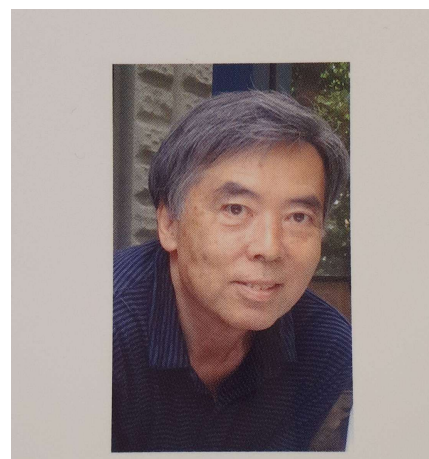
### いま、学校の意味と 教師の役割を問い直す ～教育の危機と希望、教職の過酷と魅力～

- ◆ 6月11日(日) 13:30～16:00
  - ◆ 福山市・川口東公民館（福山市東川口町4-9-34）
- ZOOMで参加希望の方はこちらからお入りください（13:00～）

ミーティングID: 857 5127 9665      パスコード: 778929

- ◆ 講師: 佐藤 博さん(早稲田大学教員)

元気がなくなっている先生、お疲れ気味の先生たちへ、佐藤先生が東京からおいでくださることになりました！10余年前、福山の教育に息吹を吹き込んでくださった、**あの感動を再び!!**



別紙にてチラシを同封しています

# G7サミットとは何だったのか！？

## 結局、首脳らの「観光旅行」だったの？

5/19～21、G7サミットが開催されました。  
14日（日）には、広島市内で「G7広島サミットに被爆地の声を」と題した市民集会を開き、「核兵器で平和はつくりえない」「核兵器はなくすしかない」と、核兵器廃絶を求めるアピールを採択しました。（写真上。顔が見えませんが右端は福山支部の福岡特別執行委員）



サミット期間中の20日（土）には、「G7広島サミットを考えるヒロシマ市民の会」が広島市内で市民行進を行い、「“核抑止力”強化を確認することは許されない」とアピールし、被爆者ら250人が参加しました。（写真下。福岡さん、小林書記次長が参加）



## いったいG7サミットとは何だったのでしょうか！？

「核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン」（5/20）は核兵器廃絶への前向きなメッセージを期待する被爆者、日本国民、そして世界人民の願いにこたえたのでしょうか？

残念ながら全くそうはなりません。「広島ビジョン」は「核兵器のない世界」を述べてはいますが、それは「究極の目標」と位置づけられ、つまり永久に先送りするという意味です。

何よりひどいのは、核兵器は「侵略を抑止し、戦争と威圧を防止する」と述べ、「核抑止力」論を公然と打ち出したことです。こうした立場を被爆地ヒロシマから発信したこと、また核兵器そのものの非人道性やNPT（核不拡散条約）への言及もないなど、被爆者と被爆地を愚弄するものと言わざるを得ません。

首脳らは、いったい原爆資料館で何を見て、何を学んだのでしょうか。結局、2泊3日で450億円もの大金を使った首脳らの「観光旅行」でしかなかったのでしょうか？

被爆地から核兵器に固執する宣言を発したこと、さらにその地でウクライナへの武器供与の相談が行われるなど、絶対に許されることではありません。

私たちはこれからも、日本政府に対して「核抑止力」論を脱して、早急に核兵器禁止条約に参加することを求めていきたいと思えます。

## 当面の予定

### 5月

23（火）子どもと教育を守る福山市民の会事務局会議（19：00 全教福山）

26（金）**全教広島教研専門委員会(18:30 ロードビル)**

27（土）全労連・中国ブロック総会&学習会（～28日 鳥取市）

28（日）「教育」を読む会・全国交流会（10：00 オンライン）

全民研・春の全国学習講座「考え、学び、行動する中学生～ウクライナ問題を考える～」

31（金）全教広島・高校入試検討委員会（19：00 オンライン）

### 6月

6（火）県労連・自治体キャラバン（14：00 神石高原町）

11（日）**第10回子どもと教育を守る福山市民の会定期総会(13:30 川口東公民館&オンライン)**

